

関係者様各位

「胸郭運動システムアプローチ講座 5 期生」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびは、Breathing Care Tokyo 主催の「胸郭運動システムアプローチ講座 5 期生」開催のご案内をさせていただきます。

胸郭をテーマにじっくり勉強したいとご賛同いただける先生方と一緒に、胸郭運動システムの再建について探求していきたいとの思いでこの講習会を立ち上げました。ご参加いただけます先生方と密に話し合いを持てる講習会になればと考えております。

講習会は 30 名程での少人数制で、全 5 回からの構成となっております。条件と致しましては、全 5 回ご参加いただけることとし、月一度先生方と懇親も含め進めて参りたいと思っています。

内容といたしましては、胸郭運動システムの再建における基礎から臨床応用までで、理学療法介入を胸郭から行うことができ、臨床結果を引き出せるまでを目標にした内容になります（別紙参照）。

ご興味をもっていただける先生方にご参加いただければ幸甚です。

尚、ご参加をいただける場合は、お手数ですが、下記のメールアドレスまでお知らせください。

ご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 開催日：2020 年
第 1 回目 2 月 16 日（日） 第 2 回目 3 月 22 日（日） 第 3 回目 4 月 26 日（日）
第 4 回目 5 月 24 日（日） 第 5 回目（最終回） 6 月 28 日（日）
※予定した日程に変更のある場合もあります。予定の確定は 2019 年 12 月頃となります。
変更のあった場合はその時点でご連絡いたします。
2. 講師：柿崎藤泰（文京学院大学）
3. 時間：全日程 10:00-16:00（昼休憩 1 時間、計 5 時間）
4. 受講費：全 5 回分 ¥65,000（税込）（お申し込み後、お振込のご案内を致します）
5. 定員：30 名
6. 場所：Breathing Care Tokyo（最寄駅：JR 秋葉原駅 徒歩 11 分）
〒110-0016 東京都台東区台東 1 丁目 23-12 パールヨットビル 2F
7. お申し込み先・お問い合わせ先：
お申し込み先・お問い合わせ先：
e-mail：breathingcaretokyo@gmail.com（セミナー事業部迄）
以下の項目をご記入ください。
 - ① 氏名（ふりがな）
 - ② 性別
 - ③ 所属施設
 - ④ 経験年数
 - ⑤ メールアドレス（PC とスマートフォン）
 - ⑥ 当日連絡可能な電話番号尚、定員になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

以上

[講習内容]

<p>第1回 胸郭運動システムの基礎 I</p> <p>[目的] 胸郭運動システムについて理解する。 [目標] 胸郭運動システムについて理解したことを説明できる。胸郭左側方偏位と右側方偏位の違いを説明できる。胸郭左側方偏位と右側方偏位に対する評価ができる。 [概要] 1. 胸郭運動システムについて 2. 胸郭運動システムの異常（胸郭左側方偏位と右側方偏位） 3. 胸郭左側方偏位と右側方偏位に対する考え方 4. 胸郭運動システムの再建におけるポイント 5. 胸郭運動の特徴</p>	<p>第3回 胸郭運動システムの基礎 III</p> <p>[目的] 胸郭のポジショニングの重要性について理解する。 [目標] 胸郭アライメント評価を的確に実行することができる。胸郭のニュートラルポジションを的確に実行することができる。 [概要] 1. 対角線上の関係をもつ胸郭運動パターン② 2. 胸郭アライメント評価/視診 3. 胸郭アライメント評価/触診 4. 胸郭のポジショニング</p>
<p>第2回 胸郭運動システムの基礎 II</p> <p>[目的] 胸郭の3つの運動パターンについて理解する。各運動パターンが身体運動に及ぼす影響を理解する。左側下位胸郭と浮遊筋に及ぼす筋の作用を理解する。 [目標] 胸郭の3つの運動パターンの内容をそれぞれ説明できる。 対角線の関係をもつ胸郭運動パターンにおける正常と異常のメカニズムの相違を説明できる。下位胸郭のニュートラル化の重要性を説明できる。 [概要] 1. 上下の関係をもつ胸郭運動パターン (UAPとULP) 2. 左右の関係をもつ胸郭運動パターン 3. 対角線の関係をもつ胸郭運動パターン① a) EIMとFIM b) 左側下位胸郭に作用する Wrapping action c) Wrapping action における Task switching d) 左側腰方形筋の作用と第12肋骨運動</p>	<p>第4回 胸郭運動システムの再建 I</p> <p>[目的] 上位胸郭と頸椎および肩甲骨運動の連鎖を理解する。 [目標] 頸椎運動にともなう上位胸郭の運動を的確に促通することができる。肩の運動にともなう上位胸郭の運動を的確に促通することができる。 [概要] 1. 上位胸郭運動と頸椎運動の関係 2. 上位胸郭運動と肩甲骨運動の関係①</p>
	<p>第5回 胸郭運動システムの再建 II</p> <p>[目的] 下位胸郭と浮遊筋に及ぼす筋の作用を観察する。 [目標] Wrapping action を誘発し、下位胸郭を主とし胸郭全体に生じる運動を的確に促通することができる。EIMおよびFIMが作動する各々の肢位で左側腰方形筋の作用を誘発し、第12肋骨の運動を的確に促通することができる。 [概要] 1. 上位胸郭運動と肩甲骨運動の関係② 2. 下位胸郭に作用する Wrapping action / Task switching 3. 左側腰方形筋の作用による第12肋骨運動</p>

[講師紹介]

柿崎 藤泰（文京学院大学）

[プロフィール]

1991年3月 社会医学技術学院理学療法学科卒業後理学療法士国家資格取得
 1991年4月 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーション部勤務
 1994年4月 昭和大学医学部第二生理学教室特別研究生
 1997年4月 昭和大学附属豊洲病院リハビリテーション部主任として異動
 1999年12月 アメリカ呼吸管理学会（American Association for Respiratory Care）
 雑誌；「Respiratory Care」にて1999年 Best Original Paper Award 受賞
 2002年3月 昭和大学医学部第二生理学教室 博士課程修了（医学博士）
 2006年3月 昭和大学附属豊洲病院退職
 2006年4月 文京学院大学保健医療技術学部理学療法学科准教授として勤務
 2012年4月 同大学 保健医療技術学部教授、保健医療科学研究科教授として勤務



現在に至る

[著書]

2009 呼吸理学療法 第2版 三輪書店
 2010 外来整形外科のための退行変性疾患の理学療法 医歯薬出版株式会社
 2011 運動器障害理学療法学テキスト 南江堂
 2012 ブラッシュアップ理学療法 ～88の知が生み出す臨床技術～ 三輪書店
 2013 新人・若手理学療法士のための最近知見の臨床応用ガイドスー筋・骨格系理学療法 文光堂
 2013 呼吸リハビリテーションの理論と技術 改訂第2版 MEDICAL VIEW
 2015 理学療法技術の再検証 科学的技術の確立に向けて（理学療法 MOOK 17）三輪書店
 2016 胸郭運動システムの再建法 呼吸運動再構築理論に基づく評価と治療 三輪書店
 2017 運動のつながりから導く肩の理学療法 文光堂
 2017 胸郭運動システムの再建法 第2版-呼吸運動再構築理論に基づく評価と治療 ヒューマン・プレス社

[ビデオ・CD]

2002 誰にでもできる呼吸筋ストレッチ体操 大塚製薬
 2003 呼吸筋ストレッチ体操 独立行政法人環境再生保全機構
 2004 呼吸筋ストレッチ体操で青春を取り戻そう！ 藤沢薬品工業在宅医療事業部
 2005 生活ほっとモーニング「いつまでも若々しく老化を防ぐストレッチ」NHK サービスセンター
 2014 胸郭運動システムの再建法 ～運動器として捉えた胸郭の機能評価と治療展開～（DVD全3枚セット）
 ジャパンタイム社
 2017 胸郭運動システムの再建法セミナー ～レッドコードを利用した治療戦略～ ジャパンタイム社